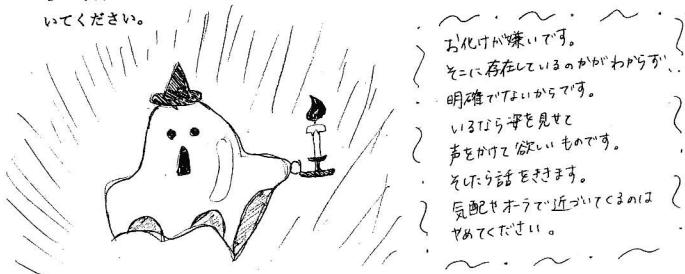


2019年 教育課程論第7回 (11月8日) 「主体的で対話的、深い学び」の例  
番号 1960番 氏名

- 「ふるさとの4番」の人気投票（優秀賞を2つ挙げなさい）  
(1番)番、(32)番
- 「ふるさと」をテーマにした教科横断的な授業を考えてください（例を参照）  
家族や友達と、自分のふるさとの自然環境と、景色、それをどう残すか話し合ってみて、時代の流れや工場の違いを知る。ではたら。  
自分のふるさとはこうしてほしい、という今後の理想を描いてみて。  
変わっていくものと変わらないものの尊さを学ぶ。
- (現代的話題)「身の丈にあった」(生活や努力)について、どう思いますか(新聞記事参照)

4 (写真を撮ったと思い)嫌いなもの絵を書いてください。その嫌いな理由も書いてください。



- 藤原新也「課外授業」を見た感想  
「嫌いなもの正面から向き合い、どう感じ関わっていくか。向き合えることで、生き方が変わる」という言葉が響きました。あえて樂をせず難しいことに取り組むと、生き方が変わると改めて実感しました。一枚の写真も、冷静に見直すと、感じ方も見方が変わると改めて実感しました。一枚の写真も、冷静に見直すと、感じ方も全く変わる、死を恐れるだけではなく、本当の生を知るためにしっかり向き合い、今生きている時間を大切にしたい、と思いました。  
他の人のコメントをもらう  
( ) → 今度おばけ屋敷に行こうね。→  
( ) → ×××エウマイデスネ。ハクリタガルテモイテス。

2019年 教育課程論第7回 (11月8日) 「主体的で対話的、深い学び」の例  
番号 1960番 氏名

- 「ふるさとの4番」の人気投票（優秀賞を2つ挙げなさい）  
(13)番、(33)番
- 「ふるさと」をテーマにした教科横断的な授業を考えてください（例を参照）  
地域のことをより知るために地域について実際に学校の外に出て知識を深めること。  
「ふるさと」の歴史について知るとともに、新たに発見、未来について考える授業。
- (現代的話題)「身の丈にあった」(生活や努力)について、どう思いますか(新聞記事参照)  
「身の丈にあった」という人の人にふさわしい、自分に適したという意味は、  
その人の生活や努力を否定した悪いところもあるのは良くないと思いま。  
それは自分自身が理のところであり、人から言われたりするのは違うのかな?と思いました。
- (写真を撮ったと思い)嫌いなもの絵を書いてください。その嫌いな理由も書いてください。

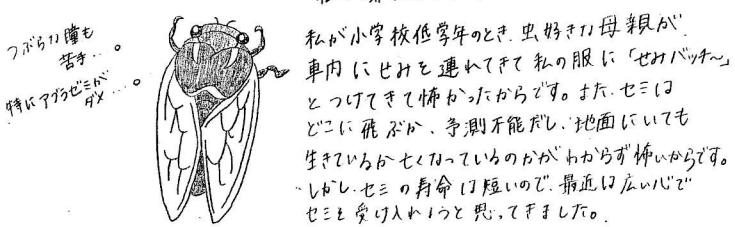


- 藤原新也「課外授業」を見た感想  
普段、自分の好きなものを嫌いなものを力Xで撮るという授業は、なかなかかっこいいと思いました。  
なかなかかっこいい魚でも面白いと思いました。  
一枚の構成した写真に意見をつけてみて考えたり、いろいろな視点から見ると違う考え方が出たり、交流を深めながらうるさい写真がでていて、すごいと思いました。物の見方はけだけごくないいろいろあっていいのなんだな?と思いました。  
他の人のコメントをもらう  
( ) → 私は君のことが好きだよ  
( ) → 私も君のこと好きだよ。

2019年 教育課程論第7回 (11月8日) 「主体的で対話的、深い学び」の例  
番号 1960番 氏名

- 「ふるさとの4番」の人気投票（優秀賞を2つ挙げなさい）  
(25)番、(14)番
- 「ふるさと」をテーマにした教科横断的な授業を考えてください（例を参照）  
自分のふるさとの文化や歴史、特色について調べることで社会の授業になり、自分のふるさとで音楽歌にじ、歌うことで音楽の授業になります。自分のふるさとについてグループでディスカッションをすることで総合学習にもなりますと感じました。
- (現代的話題)「身の丈にあった」(生活や努力)について、どう思いますか(新聞記事参照)

4 (写真を撮ったと思い)嫌いなもの絵を書いてください。その嫌いな理由も書いてください。

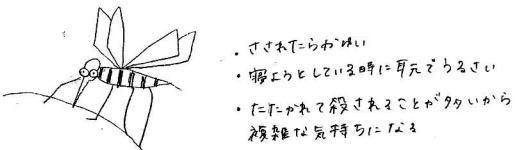


- 藤原新也「課外授業」を見た感想  
「何をしているんだと思う?」と子どもに聞くことで興味、関心も引きつけているかと思います。また、普段見ることのない人が死んでいた写真を見せせて子どもが眞剣な態度で藤原先生の話を聞いていたのが印象的でした。好きなものと違うことも、嫌いなものと違う方がすぐ考えてから写真を撮りたいだとか思いました。写真を使うことで子ども同士が意見交換もでき出し、考え方の違いに気づくことができるかと思った。  
他の人のコメントをもらう  
( ) → セミ嫌なわりには土手くてホント嫌いなうがうわ  
( ) → 私もセミ苦手。

2019年 教育課程論第7回 (11月8日) 「主体的で対話的、深い学び」の例  
番号 1960番 氏名

- 「ふるさとの4番」の人気投票（優秀賞を2つ挙げなさい）  
(3)番、(26)番
- 「ふるさと」をテーマにした教科横断的な授業を考えてください（例を参照）  
千葉県の災害が増えていたので、災害時にやるべきこと、必要なこと、注意すべきことを短歌・俳句を作成(社会要素・国語要素)
- (現代的話題)「身の丈にあった」(生活や努力)について、どう思いますか(新聞記事参照)

4 (写真を撮ったと思い)嫌いなもの絵を書いてください。その嫌いな理由も書いてください。



- 藤原新也「課外授業」を見た感想  
「生き方も方に方もえらべる」という言葉や写真に見えるこれまでの言葉とともに深いと思いました。写真をとるときに頭は「使わなくていい」という言葉にとれた写真にいつもキレイな素直なままでいるんだうなって思った。写真をとるだけではなくそのあとその理由も述べています。嫌いなものをすぐちりはねない学習だと感じました。  
すべてのものを考え方として大事だな?と見えた。  
他の人のコメントをもらう  
( ) → 背はかに刺されない体質だから最近はよく刺されない  
( ) → 私も蚊が大嫌いです。寝ているときに早くに起きた、電気をつけ、絶対に退治してからもり一回寝ます。つぶやきながら3時までそのまま起きます。

